

次世代産業の核となる スーパーモジュール供給拠点(長野県全域)

参考機関(太字はプログラム実施機関)
産…長野県経営者協会
学…信州大学
官…長野県
金…八十二銀行

研究シーズ志向と市場ニーズ志向の産学官連携 システムによる相乗効果型のイノベーション創出

地域イノベーション戦略



長野県産業の強みである超精密技術と大学等の素材技術シーズを融合した研究シーズ志向の産学官連携システムに、医療現場ニーズに応える市場ニーズ志向の製品具現化促進システムを発展させ、次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点の形成を目指します。更に、地域企業の優れた技術の海外企業への売込みや海外の大学・研究機関等とのネットワーク構築による国際的な展開を推進し、国際競争力のあるメディカル機器産業の集積形成を図ります。

プロジェクトディレクター
小林 幸

略歴：昭和50年に長野県職員になって以来、一貫して工業技術振興戦略の策定・実施に係る仕事に従事。平成26年より長野県テクノ財団専務理事

高度な技術力を有する長野県工業が、産学官連携によってメディカル機器等の有望産業分野に効果的に進出できるよう、グローバルな産学官連携支援活動を基盤として、技術シーズ・市場ニーズの探索・把握から、新技術・新製品の研究開発、研究開発成果の早期事業化に至るまでの各工程への様々な支援メニューの企画・実施化に取り組んでいます。更に多くの産学官連携体が積極的に新分野進出に挑戦できるよう、戦略的な支援を強化して参ります。

事業の内容

【全体計画及び成果】

長野県産業の強みである超精密技術と大学等の素材技術シーズを融合した研究シーズ志向の産学官連携システムに、医療現場ニーズに応える市場ニーズ志向の製品具現化促進システムを発展させることにより、次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点の形成を目指しています。更に、地域企業の優れた技術の海外企業への売込みや海外の大学・研究機関等とのネットワーク構築による国際的な展開を推進し、国際競争力のあるメディカル機器産業の集積形成を図っています。この結果、平成25年度は製品化事例15件、試作機開発事例60件以上といった成果が上がっています。平成26年度以降も多数の新規メディカル機器が上市の予定です。

【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積(実施機関：信州大学)
企業から研究者を招聘し、現場のニーズに応じた医療関連機器等の研究開発を進めています。
2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施(実施機関：信州大学)
臨床研究や治験等の基礎講習や、医療機器の研究開発・市場動向の理解度強化等に取り組んでいます。
3. 大学等の知のネットワークの構築(実施機関：長野県テクノ財団)
大学、病院、医療機器メーカーと県内企業を繋ぐ人的ネットワークの構築に取り組んでいます。
4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共用化(実施機関：信州大学)
信州大学の既存機器と地域産学官共同研究拠点整備事業で導入した機器等の共用化を図っています。

耳鼻咽喉科用自動内視鏡消毒器「SED-1」▶

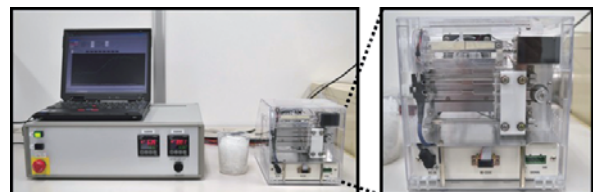
開発企業：チヨダエレクトリック株式会社
ニーズ：信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科



▲救急用輸液・薬剤投与一体化セット「IV note」

開発企業：有限会社等々力製作所
ニーズ：信州大学医学部附属病院高度救急救命センター、松本広域消防局

【製品化事例】



【招聘研究者等によって研究開発中のウイルス等の特定遺伝子をより高速で安価に検査する装置(試作機)】